

導入機能等 修正案

〔導入機能〕		〔想定される活動等〕	〔対象者, 対象年齢等〕		〔運営方法等〕
遊び	◇乳児, 幼児それぞれを対象とした遊び場	⇒ ・おもちゃ遊び, 絵本・小型遊具	子ども	保護者	0歳～2歳の乳幼児と保護者 遊びのスペースにスタッフは常駐しないが, 定期的な巡回と声掛けを行う。また, 絵本の読み聞かせや手遊びなどを日課に組み込み, 遊びを支援する。
運動	◇未就園児, 就園児, 小学校低学年が身体を動かせる遊び場	⇒ ・走る, 登る, 飛ぶ・遊具で遊ぶ ・ <u>スポーツ系の遊びをする</u>	子ども	保護者	2歳児～小学校低学年児と保護者 運動のスペースにスタッフが1名～数名常駐する。安全管理を行いつつ, 遊びのインストラクターとして利用者に関わる。遊具, 用品等の貸出も実施する。
飲食	◇飲食ができる場, 簡易販売 ◇授乳室, 調乳, 離乳食加熱調理	⇒ ・間食や食事, 水分を摂る・調乳, 授乳	利用者すべて	子ども 保護者	飲食スペースは全利用者授乳室等は乳幼児と保護者 場の提供のみ。ただし, 飲食スペースは事務室から全体を視認できるように配置し, 安全管理を行う。
プログラム	◇子ども同士や親子で楽しめるプログラムやイベント	⇒ ・体操, 手遊び, もの作り, 読み聞かせ, 季節行事	子ども	保護者 親子	主に小学生以下の子どもと保護者を対象に, プログラムごとに設定 施設の主催, 共催のほか, 子育て支援団体等へ事業委託をして実施する。
学び	◇子育て講座や学習会の提供	⇒ ・父母, 祖父母向け講座, 親子講座, <u>プレママ・プレパパ講座</u>	保護者	子ども プレママ プレパパ	全児童と保護者およびプレママ・プレパパを対象に, 講座ごとに設定 施設の主催, 共催のほか, 子育て支援団体等へ事業委託をして実施する。
交流	◇子ども同士, 親同士, 親子の交流を育む場	⇒ ・親子でおしゃべり ・講座等を通じた仲間作り	子ども	保護者 親子	主に未就園の乳幼児と保護者 交流のための場の提供, 講座等での交流支援のほか, スタッフが自然に関わることで, 保護者同士の橋渡しをする。
子育て相談	◇育児や育ちを相談できる場	⇒ ・子を遊ばせながら相談	保護者	親子	主に未就学の乳幼児と保護者。※小学生以上の相談についても要検討 保育士等が常駐し, いつでも相談を受けられる体制をとり, 保健師等が専門相談を受ける機会もつくる。必要に応じて, 他機関を紹介する。
情報発信	◇子育てに関する様々な情報を得られる場 ◇ <u>地域との双方向の情報共有の場</u>	⇒ ・子育てに関する制度, サービス, 施設を紹介 ・ <u>地域への情報発信</u> ・ <u>地域からの情報発信</u>	保護者	地域 利用者すべて	資料等を整備し, ニーズに応じた情報提供を行う。 ・地域向けに施設や公園の情報を発信し, また, 地域の情報も施設を通じて発信する。
一時預かり	◇保育が困難な場合や講座受講の際の一時預かり	⇒ ・一時預かり ・保育付き講座	子ども	保護者	1歳～就学前児童と保護者 一時預かりは, 保護者が施設または公園を利用する場合に限定し, 前日までの予約制とする。保育可能時間は要検討。保育は保育ボランティアに依頼。
公園との連携 <u>の活用</u>	◇公園の環境を活用した体験プログラム	⇒ ・公園の遊び場や自然環境を活かした体験活動	子ども	親子	主に小学生以下の子どもと保護者を対象に, 活動ごとに設定 ネイチャーゲームやウォークラリー, スポーツなど, 公園を活用したプログラムを実施する。主に, 子育て支援団体等へ事業委託をして実施する。
休憩 <u>公園との連携</u>	◇公園利用者が気軽に立ち寄れ, 休憩や交流する場	⇒ ・公園利用者の休憩の場, 施設利用者との交流の場 ・ <u>公園のイベント時の施設の活用</u>	公園利用者		休憩や交流のための場の提供のほか, 公園でのイベント時の後方支援等を実施する。飲食スペース等を活用し, 模擬店等の共催, 雨天時の使用など。
世代間交流	◇子育ての経験や昔遊びの伝承などによる世代間交流	⇒ ・昔遊びの伝承	地域	子ども 保護者	全児童と保護者を対象に, 内容ごとに設定 施設が主催となり, 地域住民, 特に高齢者の協力を得て実施。コマ回しやお手玉, 手遊びなどのほか, 笹団子やのっぺづくりなど郷土料理の伝承, 餅つきや豆まき等の年中行事を実施する。
地域連携	◇ <u>地域による施設・公園の活用</u> ◇地域ボランティアの運営協力	⇒ ・地域行事の開催 ・ボランティアによる環境整備	地域		・地域行事の際に, 施設や公園の場を提供する。(会合や夏祭り等) ・地域の有志に登録してもらい, 花壇の手入れや芝刈り, 落ち葉拾い等の環境整備を行っていただく。内容により, 子どものプログラムにも組み込む。